

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[1] 6-アセチル-1,1,2,4,4,7-ヘキサメチルテトラリン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：14/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：14/16(欠測等：0) 検出範囲：nd～230 検出下限値範囲：0.54～0.95 検出下限値：0.85 要求検出下限値：5	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	9.3	0.85
		2	豊平川中沼（札幌市）	120	1.0
	札幌市	3	新川第一新川橋（札幌市）	130	1.0
		4	迫川ニッ屋橋（登米市）	7.7	0.54
	宮城県	5	白石川さくら歩道橋（柴田町）	3.6	0.54
		6	秋田運河（秋田市）	140	0.54
	秋田県	7	雄物川岳見橋（大仙市）	4.9	0.54
		8	荒川河口（江東区）	58	0.54
	東京都	9	隅田川河口（港区）	47	0.54
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	230	0.54
	横浜市	11	横浜港	4.7	0.54
		12	犀川河口（金沢市）	35	0.85
	石川県	13	高松港	2.1	0.95
		14	雷山川加布羅橋（糸島市）	nd	0.85
	福岡県	15	大牟田沖	nd	0.85
		16	福岡市	12	0.54
[3-1] エリスロマイシン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：6/17(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：6/17(欠測等：0) 検出範囲：nd～30 検出下限値範囲：1.5～4.9 検出下限値：4.9 要求検出下限値：4	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	4.9
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	4.9
	岩手県	3	豊沢川（花巻市）	nd	4.9
		4	秋田運河（秋田市）	11	1.5
	秋田県	5	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	1.5
		6	養老川浅井橋（市原市）	nd	1.5
	千葉県	7	荒川河口（江東区）	15	1.5
		8	隅田川河口（港区）	9.2	1.5
	東京都	9	鶴見川亀の子橋（横浜市）	30	1.5
		10	横浜港	nd	1.5
	名古屋市	11	堀川港新橋（名古屋市）	16	1.5
		12	大和川河口（堺市）	nd	1.5
	大阪府	13	大川毛馬橋（大阪市）	※2.1	1.5
		14	大阪港	5.5	1.5
	岡山市	15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	4.9
		16	水島沖	nd	4.9
	福岡市	17	博多湾	nd	1.5
[3-2] クラリスロマイシン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：13/17(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：13/17(欠測等：0) 検出範囲：nd～490 検出下限値範囲：0.77～0.80 検出下限値：0.80 要求検出下限値：3	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	13	0.80
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	2.4	0.80
	岩手県	3	豊沢川（花巻市）	nd	0.80
		4	秋田運河（秋田市）	300	0.77
	秋田県	5	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	0.77
		6	養老川浅井橋（市原市）	1.9	0.77
	千葉県	7	荒川河口（江東区）	180	0.77
		8	隅田川河口（港区）	88	0.77
	東京都	9	鶴見川亀の子橋（横浜市）	490	0.77
		10	横浜港	15	0.77
	横浜市	11	堀川港新橋（名古屋市）	280	0.77
		12	大和川河口（堺市）	nd	0.77
	名古屋市	13	大川毛馬橋（大阪市）	11	0.77
		14	大阪港	59	0.77
	大阪府	15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	16	0.80
		16	水島沖	nd	0.80
	福岡市	17	博多湾	0.93	0.77

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[3-3] オレアンドマイシン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/17(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/17(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：0.19～36 検出下限値：36 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	36
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	36
	岩手県	3	豊沢川（花巻市）	nd	36
		4	秋田運河（秋田市）	nd	0.19
	秋田県	5	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	0.19
		6	養老川浅井橋（市原市）	nd	0.19
	千葉県	7	荒川河口（江東区）	nd	0.19
		8	隅田川河口（港区）	nd	0.19
	東京都	9	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	0.19
		10	横浜港	nd	0.19
	名古屋市	11	堀川港新橋（名古屋市）	nd	0.19
	大阪府	12	大和川河口（堺市）	nd	0.19
		13	大川毛馬橋（大阪市）	nd	0.19
	大阪市	14	大阪港	nd	0.19
		15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	6.8
	岡山県	16	水島沖	nd	6.8
		17	博多湾	nd	0.19
[3-4] ジョサマイシン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/17(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/17(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：0.61～5.5 検出下限値：5.5 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.5
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.5
	岩手県	3	豊沢川（花巻市）	nd	5.5
		4	秋田運河（秋田市）	※0.69	0.61
	秋田県	5	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	0.61
		6	養老川浅井橋（市原市）	※0.66	0.61
	千葉県	7	荒川河口（江東区）	nd	0.61
		8	隅田川河口（港区）	nd	0.61
	東京都	9	鶴見川亀の子橋（横浜市）	※1.2	0.61
		10	横浜港	nd	0.61
	名古屋市	11	堀川港新橋（名古屋市）	※0.91	0.61
	大阪府	12	大和川河口（堺市）	nd	0.61
		13	大川毛馬橋（大阪市）	nd	0.61
	大阪市	14	大阪港	nd	0.61
		15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.5
	岡山県	16	水島沖	nd	5.5
		17	博多湾	nd	0.61
[3-5] タイロシン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/17(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/17(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：0.23～5.6 検出下限値：5.6 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.6
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.6
	岩手県	3	豊沢川（花巻市）	nd	5.6
		4	秋田運河（秋田市）	※0.31	0.23
	秋田県	5	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	0.23
		6	養老川浅井橋（市原市）	nd	0.23
	千葉県	7	荒川河口（江東区）	nd	0.23
		8	隅田川河口（港区）	nd	0.23
	東京都	9	鶴見川亀の子橋（横浜市）	※0.33	0.23
		10	横浜港	nd	0.23
	名古屋市	11	堀川港新橋（名古屋市）	※0.24	0.23
	大阪府	12	大和川河口（堺市）	nd	0.23
		13	大川毛馬橋（大阪市）	nd	0.23
	大阪市	14	大阪港	nd	0.23
		15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.6
	岡山県	16	水島沖	nd	5.6
		17	博多湾	nd	0.23

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[3-6] タクロリムス 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/17(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/17(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.15～1.2 検出下限値: 1.2 要求検出下限値: -	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	1.2
		2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	1.2
	岩手県	3	豊沢川(花巻市)	nd	1.2
		4	秋田運河(秋田市)	nd	0.15
	秋田県	5	雄物川岳見橋(大仙市)	nd	0.15
		6	養老川浅井橋(市原市)	nd	0.15
	千葉県	7	荒川河口(江東区)	nd	0.15
		8	隅田川河口(港区)	nd	0.15
	東京都	9	鶴見川亀の子橋(横浜市)	※0.31	0.15
		10	横浜港	nd	0.15
	名古屋市	11	堀川港新橋(名古屋市)	nd	0.15
	大阪府	12	大和川河口(堺市)	nd	0.15
		13	大川毛馬橋(大阪市)	nd	0.15
	大阪市	14	大阪港	nd	0.15
		15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	1.2
	岡山県	16	水島沖	nd	1.2
	福岡市	17	博多湾	nd	0.15
[3-7] 1,2-デオキシエリスロマイシン(別名: エリスロマイシンB) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/17(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/17(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.23～6.9 検出下限値: 6.9 要求検出下限値: -	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	6.9
		2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	6.9
	岩手県	3	豊沢川(花巻市)	nd	6.9
		4	秋田運河(秋田市)	nd	0.23
	秋田県	5	雄物川岳見橋(大仙市)	nd	0.23
		6	養老川浅井橋(市原市)	nd	0.23
	千葉県	7	荒川河口(江東区)	nd	0.23
		8	隅田川河口(港区)	nd	0.23
	東京都	9	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	0.23
		10	横浜港	nd	0.23
	名古屋市	11	堀川港新橋(名古屋市)	nd	0.23
	大阪府	12	大和川河口(堺市)	nd	0.23
		13	大川毛馬橋(大阪市)	nd	0.23
	大阪市	14	大阪港	nd	0.23
		15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	6.9
	岡山県	16	水島沖	nd	6.9
	福岡市	17	博多湾	nd	0.23
[3-8] ロイコマイシンA5 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/17(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/17(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.47～5.8 検出下限値: 5.8 要求検出下限値: -	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	5.8
		2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	5.8
	岩手県	3	豊沢川(花巻市)	nd	5.8
		4	秋田運河(秋田市)	nd	0.47
	秋田県	5	雄物川岳見橋(大仙市)	nd	0.47
		6	養老川浅井橋(市原市)	nd	0.47
	千葉県	7	荒川河口(江東区)	nd	0.47
		8	隅田川河口(港区)	nd	0.47
	東京都	9	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	0.47
		10	横浜港	nd	0.47
	名古屋市	11	堀川港新橋(名古屋市)	nd	0.47
	大阪府	12	大和川河口(堺市)	nd	0.47
		13	大川毛馬橋(大阪市)	nd	0.47
	大阪市	14	大阪港	nd	0.47
		15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	5.8
	岡山県	16	水島沖	nd	5.8
	福岡市	17	博多湾	nd	0.47

(注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[3-9] ロキシスロマイシン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：6/17(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：6/17(欠測等：0) 検出範囲：nd～47 検出下限値範囲：0.99～6.5 検出下限値：6.5 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	6.5
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	6.5
	岩手県	3	豊沢川（花巻市）	nd	6.5
		4	秋田運河（秋田市）	42	0.99
	秋田県	5	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	0.99
		6	養老川浅井橋（市原市）	nd	0.99
	千葉県	7	荒川河口（江東区）	16	0.99
		8	隅田川河口（港区）	11	0.99
	東京都	9	鶴見川亀の子橋（横浜市）	47	0.99
		10	横浜港	※1.8	0.99
	名古屋市	11	堀川港新橋（名古屋市）	29	0.99
	大阪府	12	大和川河口（堺市）	nd	0.99
		13	大川毛馬橋（大阪市）	※1.8	0.99
	大阪市	14	大阪港	7.3	0.99
		15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	6.5
	岡山県	16	水島沖	nd	6.5
	福岡市	17	博多湾	nd	0.99
[3-10] クリンダマイシン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：2/17(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：2/17(欠測等：0) 検出範囲：nd～11 検出下限値範囲：0.94～6.2 検出下限値：6.2 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	6.2
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	6.2
	岩手県	3	豊沢川（花巻市）	nd	6.2
		4	秋田運河（秋田市）	11	0.94
	秋田県	5	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	0.94
		6	養老川浅井橋（市原市）	nd	0.94
	千葉県	7	荒川河口（江東区）	※3.7	0.94
		8	隅田川河口（港区）	※1.5	0.94
	東京都	9	鶴見川亀の子橋（横浜市）	11	0.94
		10	横浜港	nd	0.94
	名古屋市	11	堀川港新橋（名古屋市）	※5.3	0.94
	大阪府	12	大和川河口（堺市）	nd	0.94
		13	大川毛馬橋（大阪市）	nd	0.94
	大阪市	14	大阪港	nd	0.94
		15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	6.2
	岡山県	16	水島沖	nd	6.2
	福岡市	17	博多湾	nd	0.94
[3-11] リンコマイシン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：5/17(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：5/17(欠測等：0) 検出範囲：nd～17 検出下限値範囲：0.78～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	11	5.0
	岩手県	3	豊沢川（花巻市）	nd	5.0
		4	秋田運河（秋田市）	nd	0.78
	秋田県	5	雄物川岳見橋（大仙市）	6.2	0.78
		6	養老川浅井橋（市原市）	17	0.78
	千葉県	7	荒川河口（江東区）	※1.6	0.78
		8	隅田川河口（港区）	nd	0.78
	東京都	9	鶴見川亀の子橋（横浜市）	※3.2	0.78
		10	横浜港	nd	0.78
	名古屋市	11	堀川港新橋（名古屋市）	7.1	0.78
	大阪府	12	大和川河口（堺市）	5.6	0.78
		13	大川毛馬橋（大阪市）	※0.80	0.78
	大阪市	14	大阪港	nd	0.78
		15	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	16	水島沖	nd	5.0
	福岡市	17	博多湾	※1.0	0.78

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[4-1] オキシテトラサイクリン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/14(欠測等：2) 検体ベース検出頻度：0/14(欠測等：2) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：1.2～9.3 検出下限値：2.9 要求検出下限値：22	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	---	9.3
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	---	9.3
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	1.2
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	1.2
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	1.2
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	※2.4	1.2
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	1.2
		8	荒川河口（江東区）	nd	1.2
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	1.2
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	1.2
	横浜市	11	横浜港	※2.2	1.2
		12	名古屋港潮見ふ頭西	nd	2.9
	名古屋市	13	堀川港新橋（名古屋市）	nd	1.2
		14	大和川河口（堺市）	nd	1.2
	香川県	15	高松港	nd	1.2
		16	福岡市	nd	1.2
[4-2] クロルテトラサイクリン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：4.1～4.6 検出下限値：4.6 要求検出下限値：500	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	4.6
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	4.6
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	4.1
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	4.1
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	4.1
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	4.1
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	4.1
		8	荒川河口（江東区）	nd	4.1
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	4.1
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	4.1
	横浜市	11	横浜港	nd	4.1
		12	名古屋港潮見ふ頭西	nd	4.6
	名古屋市	13	堀川港新橋（名古屋市）	nd	4.1
		14	大和川河口（堺市）	nd	4.1
	香川県	15	高松港	nd	4.1
		16	福岡市	nd	4.1
[4-3] テトラサイクリン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：1.2～8.3 検出下限値：8.3 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	8.3
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	8.3
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	1.2
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	1.2
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	1.2
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	1.2
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	1.2
		8	荒川河口（江東区）	nd	1.2
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	1.2
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	1.2
	横浜市	11	横浜港	nd	1.2
		12	名古屋港潮見ふ頭西	nd	3.0
	名古屋市	13	堀川港新橋（名古屋市）	nd	1.2
		14	大和川河口（堺市）	nd	1.2
	香川県	15	高松港	nd	1.2
		16	福岡市	nd	1.2

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) ---：欠測等

(注3)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd：不検出

(注5) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[4-4] ドキシサイクリン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：4.2～20 検出下限値：20 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	15
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	20
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	4.5
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	4.5
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	4.5
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	4.5
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	4.5
		8	荒川河口（江東区）	nd	4.5
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	4.5
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	4.5
	横浜市	11	横浜港	nd	4.5
		12	名古屋港潮見ふ頭西	nd	4.2
	名古屋市	13	堀川港新橋（名古屋市）	nd	4.5
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	nd	4.5
	香川県	15	高松港	nd	4.5
	福岡市	16	博多湾	nd	4.5
[4-5] イソクロロテトラサイクリン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：1.4～6.4 検出下限値：6.4 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	6.4
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	6.4
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	1.4
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	1.4
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	1.4
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	1.4
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	1.4
		8	荒川河口（江東区）	nd	1.4
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	1.4
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	1.4
	横浜市	11	横浜港	nd	1.4
		12	名古屋港潮見ふ頭西	nd	2.8
	名古屋市	13	堀川港新橋（名古屋市）	nd	1.4
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	nd	1.4
	香川県	15	高松港	nd	1.4
	福岡市	16	博多湾	nd	1.4
[5] 5-クロロ-2-(2,4-ジクロロフェノキシ)フェノール（別名：トリクロサン） 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：16/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：16/16(欠測等：0) 検出範囲：0.76～93 検出下限値範囲：0.13～0.41 検出下限値：0.13 要求検出下限値：0.2	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	2.8	0.4
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	6.2	0.4
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	1.7	0.13
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	0.76	0.13
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	93	0.13
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	1.0	0.13
	東京都	7	荒川河口（江東区）	40	0.13
		8	隅田川河口（港区）	37	0.13
	横浜市	9	鶴見川亀の子橋（横浜市）	78	0.13
		10	横浜港	1.3	0.13
	愛知県	11	名古屋港潮見ふ頭西	2.2	0.13
	名古屋市	12	堀川港新橋（名古屋市）	54	0.13
	大阪府	13	大和川河口（堺市）	5.2	0.13
	兵庫県	14	姫路沖	21	0.41
	香川県	15	高松港	5.7	0.13
	福岡市	16	博多湾	1.6	0.13

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[8] 1,2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.93~8.0 検出下限値: 8.0 要求検出下限値: 25	秋田県	1	秋田運河 (秋田市)	nd	3.2
		2	雄物川岳見橋 (大仙市)	nd	3.2
	東京都	3	荒川河口 (江東区)	nd	3.2
		4	隅田川河口 (港区)	nd	3.2
	横浜市	5	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	8.0
		6	横浜港	nd	8.0
	新潟県	7	信濃川下流 (新潟市)	nd	8.0
	石川県	8	犀川河口 (金沢市)	nd	8.0
	愛知県	9	名古屋港潮見ふ頭西	nd	3.2
	三重県	10	四日市港	nd	8.0
	京都府	11	宮津港	nd	3.2
	大阪府	12	大和川河口 (堺市)	nd	3.2
	山口県	13	徳山湾	nd	0.93
		14	萩沖	nd	0.93
	北九州市	15	洞海湾	nd	8.0
	福岡市	16	博多湾	nd	3.2
[12] 2,4-ジメチルアニリン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/17(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/17(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 2.9~14 検出下限値: 14 要求検出下限値: 990	札幌市	1	豊平川中沼 (札幌市)	nd	14
		2	新川第一新川橋 (札幌市)	nd	14
	秋田県	3	秋田運河 (秋田市)	nd	14
		4	雄物川岳見橋 (大仙市)	nd	14
	東京都	5	荒川河口 (江東区)	nd	14
		6	隅田川河口 (港区)	nd	14
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	14
		8	横浜港	nd	14
	石川県	9	犀川河口 (金沢市)	nd	14
	三重県	10	四日市港	nd	14
	滋賀県	11	琵琶湖南比良沖中央	nd	14
		12	琵琶湖唐崎沖中央	nd	14
	京都府	13	宮津港	nd	14
	大阪府	14	大和川河口 (堺市)	nd	14
	大阪市	15	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	14
		16	大阪港	nd	14
	福岡市	17	博多湾	nd	2.9
[13-1] スルファメトキサゾール 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 11/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 11/16(欠測等: 0) 検出範囲: nd~190 検出下限値範囲: 5.0 検出下限値: 5.0 要求検出下限値: 300	北海道	1	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	8.5	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋 (登米市)	nd	5.0
		4	白石川さくら歩道橋 (柴田町)	nd	5.0
	秋田県	5	秋田運河 (秋田市)	54	5.0
		6	雄物川岳見橋 (大仙市)	nd	5.0
	千葉県	7	養老川浅井橋 (市原市)	7.4	5.0
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	41	5.0
		9	隅田川河口 (港区)	34	5.0
	横浜市	10	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	190	5.0
		11	横浜港	9.7	5.0
	名古屋市	12	堀川港新橋 (名古屋市)	48	5.0
	大阪府	13	大和川河口 (堺市)	38	5.0
	岡山県	14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋 (岡山市)	9.7	5.0
		15	水島沖	nd	5.0
	福岡市	16	博多湾	5.3	5.0

(注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[13-2] スルファエトキシピリダジン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	5.0
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	5.0
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	5.0
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	5.0
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	5.0
		8	荒川河口（江東区）	nd	5.0
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	5.0
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	5.0
	横浜市	11	横浜港	nd	5.0
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	5.0
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	5.0
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	5.0
[13-3] スルファキノキサリン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：4.0～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	4.0
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	4.0
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	4.0
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	4.0
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	4.0
		8	荒川河口（江東区）	nd	4.0
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	4.0
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	4.0
	横浜市	11	横浜港	nd	4.0
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	4.0
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	4.0
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	4.0
[13-4] スルファグアニジン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	5.0
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	5.0
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	5.0
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	5.0
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	5.0
		8	荒川河口（江東区）	nd	5.0
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	5.0
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	5.0
	横浜市	11	横浜港	nd	5.0
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	5.0
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	5.0
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	5.0

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3)nd：不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[13-5] スルファクロルピリダジン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：1.1～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	1.1
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	1.1
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	1.1
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	1.1
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	1.1
		8	荒川河口（江東区）	nd	1.1
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	1.1
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	1.1
	横浜市	11	横浜港	nd	1.1
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	1.1
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	1.1
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	1.1
[13-6] スルファジアジン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：1/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：1/16(欠測等：0) 検出範囲：nd～29 検出下限値範囲：0.6～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	0.6
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	0.6
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	※1.1	0.6
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	0.6
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	0.6
		8	荒川河口（江東区）	※0.7	0.6
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	0.6
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	※1.2	0.6
	横浜市	11	横浜港	nd	0.6
		12	堀川港新橋（名古屋市）	※2.1	0.6
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	29	0.6
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	4.9
	岡山県	15	水島沖	nd	4.9
		16	博多湾	nd	0.6
[13-7] スルファジメトキシシン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：2.6～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	2.6
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.6
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	2.6
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	2.6
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	2.6
		8	荒川河口（江東区）	nd	2.6
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	2.6
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.6
	横浜市	11	横浜港	nd	2.6
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	2.6
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	2.6
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	2.6

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[13-8] スルファチアゾール 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：2.5～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	2.5
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.5
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	2.5
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	2.5
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	2.5
		8	荒川河口（江東区）	nd	2.5
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	2.5
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.5
	横浜市	11	横浜港	nd	2.5
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	2.5
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	2.5
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	2.5
[13-9] スルファドキシム 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：0.8～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	0.8
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	0.8
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	0.8
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	0.8
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	0.8
		8	荒川河口（江東区）	nd	0.8
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	0.8
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	0.8
	横浜市	11	横浜港	nd	0.8
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	0.8
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	0.8
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	0.8
[13-10] スルファトロキサゾール 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：4.9～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	4.9
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	4.9
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	4.9
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	4.9
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	4.9
		8	荒川河口（江東区）	nd	4.9
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	4.9
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	4.9
	横浜市	11	横浜港	nd	4.9
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	4.9
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	4.9
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	4.9

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3)nd：不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[13-11] スルファニトラン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：2.8～20 検出下限値：20 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	9.6
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	9.6
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	2.8
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.8
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	2.8
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	2.8
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	2.8
		8	荒川河口（江東区）	nd	2.8
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	2.8
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.8
	横浜市	11	横浜港	nd	2.8
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	2.8
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	2.8
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	20
	岡山県	15	水島沖	nd	20
		16	博多湾	nd	2.8
[13-12] スルファニルアミド 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：10/14(欠測等：2) 検体ベース検出頻度：10/14(欠測等：2) 検出範囲：nd～210 検出下限値範囲：2.8～3.6 検出下限値：3.6 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	---	---
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	---	---
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	2.8
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	13	2.8
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	17	2.8
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	2.8
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	43	2.8
		8	荒川河口（江東区）	210	2.8
	東京都	9	隅田川河口（港区）	22	2.8
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	45	2.8
	横浜市	11	横浜港	3.6	2.8
		12	堀川港新橋（名古屋市）	12	2.8
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	※3.0	2.8
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	4.0	3.6
	岡山県	15	水島沖	nd	3.6
		16	博多湾	4.4	2.8
[13-13] スルファピリジン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：11/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：11/16(欠測等：0) 検出範囲：nd～290 検出下限値範囲：5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	6.5	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	6.6	5.0
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	5.0
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	93	5.0
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	5.0
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	5.0
		8	荒川河口（江東区）	50	5.0
	東京都	9	隅田川河口（港区）	40	5.0
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	290	5.0
	横浜市	11	横浜港	8.8	5.0
		12	堀川港新橋（名古屋市）	53	5.0
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	44	5.0
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	6.0	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	7.4	5.0

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) ---：欠測等

(注3)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd：不検出

(注5) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[13-14]スルファプロモメタジン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：3.9～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	3.9
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	3.9
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	3.9
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	3.9
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	3.9
		8	荒川河口（江東区）	nd	3.9
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	3.9
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	3.9
	横浜市	11	横浜港	nd	3.9
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	3.9
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	3.9
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	3.9
[13-15]スルファベンズアミド 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：1.3～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	1.3
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	1.3
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	1.3
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	1.3
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	1.3
		8	荒川河口（江東区）	nd	1.3
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	1.3
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	1.3
	横浜市	11	横浜港	nd	1.3
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	1.3
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	1.3
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	1.3
[13-16]スルファメタジン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：0.93～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	0.93
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	0.93
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	※1.0	0.93
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	0.93
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	0.93
		8	荒川河口（江東区）	nd	0.93
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	0.93
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	※2.4	0.93
	横浜市	11	横浜港	nd	0.93
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	0.93
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	0.93
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	0.93

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3)nd：不検出

(注4)※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[13-17] スルファメトキシピリダジン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 1.8～5.0 検出下限値: 5.0 要求検出下限値: -	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	1.8
		4	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	1.8
	秋田県	5	秋田運河(秋田市)	nd	1.8
		6	雄物川岳見橋(大仙市)	nd	1.8
	千葉県	7	養老川浅井橋(市原市)	nd	1.8
		8	荒川河口(江東区)	nd	1.8
	東京都	9	隅田川河口(港区)	nd	1.8
		10	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	1.8
	横浜市	11	横浜港	nd	1.8
		12	堀川港新橋(名古屋市)	nd	1.8
	名古屋市	13	大和川河口(堺市)	nd	1.8
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	1.8
[13-18] スルファメラジン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 1.2～5.0 検出下限値: 5.0 要求検出下限値: -	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	1.2
		4	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	1.2
	秋田県	5	秋田運河(秋田市)	※1.3	1.2
		6	雄物川岳見橋(大仙市)	nd	1.2
	千葉県	7	養老川浅井橋(市原市)	nd	1.2
		8	荒川河口(江東区)	nd	1.2
	東京都	9	隅田川河口(港区)	nd	1.2
		10	鶴見川亀の子橋(横浜市)	※1.7	1.2
	横浜市	11	横浜港	nd	1.2
		12	堀川港新橋(名古屋市)	nd	1.2
	名古屋市	13	大和川河口(堺市)	nd	1.2
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	1.2
[13-19] スルファモノメトキシ 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 5.0 検出下限値: 5.0 要求検出下限値: -	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	5.0
		4	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	5.0
	秋田県	5	秋田運河(秋田市)	nd	5.0
		6	雄物川岳見橋(大仙市)	nd	5.0
	千葉県	7	養老川浅井橋(市原市)	nd	5.0
		8	荒川河口(江東区)	nd	5.0
	東京都	9	隅田川河口(港区)	nd	5.0
		10	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	5.0
	横浜市	11	横浜港	nd	5.0
		12	堀川港新橋(名古屋市)	nd	5.0
	名古屋市	13	大和川河口(堺市)	nd	5.0
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	5.0

(注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[13-20] スルフィソキサゾール 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 5.0 検出下限値: 5.0 要求検出下限値: -	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	5.0
		4	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	5.0
	秋田県	5	秋田運河(秋田市)	nd	5.0
		6	雄物川岳見橋(大仙市)	nd	5.0
	千葉県	7	養老川浅井橋(市原市)	nd	5.0
		8	荒川河口(江東区)	nd	5.0
	東京都	9	隅田川河口(港区)	nd	5.0
		10	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	5.0
	横浜市	11	横浜港	nd	5.0
		12	堀川港新橋(名古屋市)	nd	5.0
	名古屋市	13	大和川河口(堺市)	nd	5.0
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	5.0
[13-21] スルフィソゾール 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 2.2~5.0 検出下限値: 5.0 要求検出下限値: -	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	2.2
		4	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	2.2
	秋田県	5	秋田運河(秋田市)	nd	2.2
		6	雄物川岳見橋(大仙市)	nd	2.2
	千葉県	7	養老川浅井橋(市原市)	nd	2.2
		8	荒川河口(江東区)	nd	2.2
	東京都	9	隅田川河口(港区)	nd	2.2
		10	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	2.2
	横浜市	11	横浜港	nd	2.2
		12	堀川港新橋(名古屋市)	nd	2.2
	名古屋市	13	大和川河口(堺市)	nd	2.2
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	2.2
[13-22] スルフィソミジン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/16(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/16(欠測等: 0) 検出範囲: nd~13 検出下限値範囲: 0.86~5.0 検出下限値: 5.0 要求検出下限値: -	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	0.86
		4	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	0.86
	秋田県	5	秋田運河(秋田市)	nd	0.86
		6	雄物川岳見橋(大仙市)	nd	0.86
	千葉県	7	養老川浅井橋(市原市)	nd	0.86
		8	荒川河口(江東区)	13	0.86
	東京都	9	隅田川河口(港区)	※2.3	0.86
		10	鶴見川亀の子橋(横浜市)	※1.2	0.86
	横浜市	11	横浜港	nd	0.86
		12	堀川港新橋(名古屋市)	※1.4	0.86
	名古屋市	13	大和川河口(堺市)	※1.1	0.86
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	0.86

(注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[13-23] オルメトプリム 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：1/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：1/16(欠測等：0) 検出範囲：nd～11 検出下限値範囲：2.8～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	2.8
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.8
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	2.8
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	11	2.8
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	2.8
		8	荒川河口（江東区）	nd	2.8
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	2.8
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.8
	横浜市	11	横浜港	nd	2.8
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	2.8
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	2.8
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	2.8
[13-24] ジアベリジン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：1/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：1/16(欠測等：0) 検出範囲：nd～10 検出下限値範囲：2.3～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	4.8
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	4.8
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	2.3
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.3
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	2.3
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	10	2.3
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	2.3
		8	荒川河口（江東区）	nd	2.3
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	2.3
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.3
	横浜市	11	横浜港	nd	2.3
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	2.3
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	nd	2.3
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	nd	2.3
[13-25] トリメトプリム 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：6/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：6/16(欠測等：0) 検出範囲：nd～61 検出下限値範囲：1.1～5.0 検出下限値：5.0 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	5.0
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	5.0
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	1.1
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	1.1
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	39	1.1
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	9.5	1.1
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	1.1
		8	荒川河口（江東区）	17	1.1
	東京都	9	隅田川河口（港区）	11	1.1
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	61	1.1
	横浜市	11	横浜港	※3.7	1.1
		12	堀川港新橋（名古屋市）	30	1.1
	名古屋市	13	大和川河口（堺市）	※4.8	1.1
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.0
	岡山県	15	水島沖	nd	5.0
		16	博多湾	※2.2	1.1

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[13-26] ビリメタミン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/16(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：2.1～3.8 検出下限値：3.8 要求検出下限値：-	北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	3.8
		2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	3.8
	宮城県	3	迫川ニツ屋橋（登米市）	nd	2.1
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.1
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	2.1
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	2.1
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	2.1
		8	荒川河口（江東区）	nd	2.1
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	2.1
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.1
	横浜市	11	横浜港	nd	2.1
		12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	2.1
	大阪府	13	大和川河口（堺市）	nd	2.1
		14	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	3.8
	岡山県	15	水島沖	nd	3.8
		16	福岡市	nd	2.1
[14] 2,2',4,4'-テトラヒドロキシベンゾフェノン 初期環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：1/21(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：1/21(欠測等：0) 検出範囲：nd～13 検出下限値範囲：2.4～12 検出下限値：12 要求検出下限値：200	札幌市	1	豊平川中沼（札幌市）	nd	12
		2	新川第一新川橋（札幌市）	nd	12
	宮城県	3	迫川ニツ屋橋（登米市）	nd	2.4
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.4
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	2.4
		6	雄物川岳見橋（大仙市）	nd	2.4
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	2.4
		8	荒川河口（江東区）	nd	2.4
	東京都	9	隅田川河口（港区）	nd	2.4
		10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.4
	横浜市	11	横浜港	nd	2.4
		12	四日市港	nd	5.8
	三重県	13	宮津港	nd	5.8
		14	大川毛馬橋（大阪市）	nd	2.4
	大阪府	15	大阪港	nd	2.4
		16	神戸港中央	nd	5.1
	神戸市	17	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋（岡山市）	nd	5.8
		18	水島沖	13	5.8
	岡山県	19	雷山川加布羅橋（糸島市）	nd	5.8
		20	大牟田沖	nd	5.8
	福岡県	21	福岡市	nd	2.4

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[8] 1,2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン 初期環境調査・底質(単位: ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 0/11(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/33(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.09～0.61 検出下限値: 0.61 要求検出下限値: 1	岩手県	1	豊沢川 (花巻市)	nd	nd	nd	0.10
	仙台市	2	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd	nd	nd	0.09
	秋田県	3	秋田運河 (秋田市)	nd	nd	nd	0.09
	茨城県	4	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	nd	nd	0.16
	東京都	5	荒川河口 (江東区)	nd	nd	nd	0.09
	横浜市	6	横浜港	nd	nd	nd	0.15
	三重県	7	四日市港	nd	nd	nd	0.61
	滋賀県	8	琵琶湖唐崎沖中央	nd	nd	nd	0.09
	大阪府	9	大和川河口 (堺市)	nd	nd	nd	0.11
	香川県	10	高松港	nd	nd	nd	0.11
	大分県	11	大分川河口 (大分市)	nd	nd	nd	0.09
[10] 6,6'-ジ-tert-ブチル-4,4'-ジメチル-2,2'-メ チレンジフェノール 初期環境調査・底質(単位: ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 9/12(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 24/36(欠測等: 0) 検出範囲: nd～1.9 検出下限値範囲: 0.003～0.008 検出下限値: 0.008 要求検出下限値: 0.34	岩手県	1	豊沢川 (花巻市)	nd	nd	nd	0.003
	仙台市	2	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	0.020	※0.004	nd	0.003
	秋田県	3	秋田運河 (秋田市)	0.37	0.25	0.22	0.004
	茨城県	4	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	※0.005	0.10	0.070	0.004
	東京都	5	荒川河口 (江東区)	0.35	1.9	1.2	0.004
	横浜市	6	横浜港	0.12	0.21	0.14	0.008
	愛知県	7	名古屋港潮見ふ頭西	0.035	0.11	0.11	0.004
	三重県	8	四日市港	0.11	0.27	0.15	0.008
	滋賀県	9	琵琶湖唐崎沖中央	nd	nd	nd	0.007
	大阪府	10	大和川河口 (堺市)	0.64	0.070	0.089	0.004
	香川県	11	高松港	0.15	0.024	0.050	0.004
	大分県	12	大分川河口 (大分市)	nd	nd	nd	0.003
[12] 2,4-ジメチルアニリン 初期環境調査・底質(単位: ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 0/13(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/39(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.7～3.3 検出下限値: 3.3 要求検出下限値: 250	札幌市	1	豊平川中沼 (札幌市)	nd	nd	nd	3.3
		2	新川第一新川橋 (札幌市)	nd	nd	nd	3.3
	岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd	nd	nd	0.8
	仙台市	4	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd	nd	nd	1.0
	秋田県	5	秋田運河 (秋田市)	nd	nd	nd	0.8
	茨城県	6	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	nd	nd	0.7
	東京都	7	荒川河口 (江東区)	nd	nd	nd	0.8
	横浜市	8	横浜港	nd	nd	nd	1.0
	三重県	9	四日市港	nd	nd	nd	1.0
	滋賀県	10	琵琶湖唐崎沖中央	nd	nd	nd	1.0
	大阪府	11	大和川河口 (堺市)	nd	nd	nd	1.0
	香川県	12	高松港	nd	nd	nd	0.9
	大分県	13	大分川河口 (大分市)	nd	nd	nd	0.8

(注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[2] 3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/10(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/30(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.48~2 検出下限値: 2 要求検出下限値: 4	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター(札幌市)	nd	nd	nd	0.77
	埼玉県	2	埼玉県環境科学国際センター(加須市)	nd	nd	nd	0.76
	神奈川県	3	神奈川県環境科学センター(平塚市)	nd	nd	nd	2
	石川県	4	石川県保健環境センター(金沢市)	nd	nd	nd	0.48
	三重県	5	三重県保健環境研究所(四日市市)	nd	nd	nd	1.0
	京都市	6	京都市役所(京都市)	nd	nd	nd	0.76
	徳島県	7	徳島県立保健製薬環境センター(徳島市)	nd	nd	nd	0.77
	香川県	8	香川県高松合同庁舎(高松市)	nd	nd	nd	0.76
	佐賀県	9	佐賀県環境センター(佐賀市)	nd	nd	nd	0.77
	宮崎県	10	細島公民館(日向市)	nd	nd	nd	0.77
[6] 酢酸2-メトキシエチル(別名: エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート) 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/14(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/42(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 12~20 検出下限値: 20 要求検出下限値: 9,000	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター(札幌市)	nd	nd	nd	12
	札幌市	2	札幌市衛生研究所(札幌市)	nd	nd	nd	20
	埼玉県	3	埼玉県環境科学国際センター(加須市)	nd	nd	nd	12
	千葉県	4	君津坂田一般環境大気測定局(君津市)	nd	nd	nd	13
	富山県	5	高岡伏木一般環境大気測定局(高岡市)	nd	nd	nd	12
	石川県	6	石川県保健環境センター(金沢市)	nd	nd	nd	14
	山梨県	7	韮崎一般環境大気測定局(韮崎市)	nd	nd	nd	12
	長野県	8	箕輪町役場(箕輪町)	nd	nd	nd	12
	名古屋市	9	千種区平和公園(名古屋市)	nd	nd	nd	13
	三重県	10	三重県保健環境研究所(四日市市)	nd	nd	nd	13
	福岡県	11	福岡県保健環境研究所(太宰府市)	nd	nd	nd	13
		12	大牟田市役所(大牟田市)	nd	nd	nd	13
	北九州市	13	北九州観測局(北九州市)	nd	nd	nd	13
	佐賀県	14	佐賀県環境センター(佐賀市)	nd	nd	nd	12
[7-1] 2-メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/8(欠測等: 1) 検体ベース検出頻度: 0/24(欠測等: 3) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.29~0.33 検出下限値: 0.33 要求検出下限値: 0.4	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター(札幌市)	nd	nd	nd	0.29
	さいたま市	2	さいたま市保健所(さいたま市)	nd	nd	nd	0.33
	神奈川県	3	神奈川県環境科学センター(平塚市)	nd	nd	nd	0.30
	横浜市	4	戸塚区矢沢交差点自動車排出ガス測定局(横浜市)	nd	nd	nd	0.29
	石川県	5	石川県保健環境センター(金沢市)	nd	nd	nd	0.30
	三重県	6	三重県保健環境研究所(四日市市)	nd	nd	nd	0.29
	京都市	7	京都市役所(京都市)	nd	nd	nd	0.29
	福岡県	8	大牟田市役所(大牟田市)	nd	nd	nd	0.31
	佐賀県	9	佐賀県環境センター(佐賀市)	---	---	---	---
[7-2] 4-メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 1/9(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/27(欠測等: 0) 検出範囲: nd~1.3 検出下限値範囲: 0.14~0.24 検出下限値: 0.24 要求検出下限値: 0.4	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター(札幌市)	nd	nd	nd	0.23
	さいたま市	2	さいたま市保健所(さいたま市)	nd	nd	nd	0.23
	神奈川県	3	神奈川県環境科学センター(平塚市)	nd	nd	nd	0.22
	横浜市	4	戸塚区矢沢交差点自動車排出ガス測定局(横浜市)	nd	nd	nd	0.23
	石川県	5	石川県保健環境センター(金沢市)	nd	nd	nd	0.14
	三重県	6	三重県保健環境研究所(四日市市)	nd	nd	nd	0.24
	京都市	7	京都市役所(京都市)	nd	nd	nd	0.22
	福岡県	8	大牟田市役所(大牟田市)	nd	1.3	0.92	0.23
	佐賀県	9	佐賀県環境センター(佐賀市)	nd	nd	nd	0.23

(注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠則等は除く)を、
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠則等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) ---: 欠測等

(注3)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

(注5)※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[9] ジビニルベンゼン類 (m-体及びp-体の合計) 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/10(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/30(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 1.3～13 検出下限値: 13 要求検出下限値: 740	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	nd	nd	nd	1.3
	埼玉県	2	埼玉県環境科学国際センター (加須市)	nd	nd	nd	1.3
	横浜市	3	戸塚区矢沢交差点自動車排出ガス測定局 (横浜市)	nd	nd	nd	1.3
	石川県	4	石川県保健環境センター (金沢市)	nd	nd	nd	1.4
	三重県	5	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	8.0
	和歌山県	6	和歌山県環境衛生研究センター (和歌山市)	nd	nd	nd	9.5
	山口県	7	山口県環境保健センター (山口市)	nd	nd	nd	8.7
		8	宇部市見初ふれあいセンター (宇部市)	nd	nd	nd	8.7
	佐賀県	9	佐賀県環境センター (佐賀市)	nd	nd	nd	13
	大分県	10	大分市立三佐小学校 (大分市)	nd	nd	nd	1.3
[11] N,N-ジメチルアセトアミド 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 7/9(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 19/27(欠測等: 0) 検出範囲: nd～400 検出下限値範囲: 0.86～22 検出下限値: 2.2 要求検出下限値: 15,000	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	※1.4	※1.7	※1.6	0.88
	さいたま市	2	さいたま市保健所 (さいたま市)	6.1	6.3	21	2.2
	千葉県	3	君津坂田一般環境大気測定局 (君津市)	28	180	30	0.87
	富山県	4	高岡戸出一般環境大気測定局 (高岡市)	3.2	4.0	4.0	0.87
	石川県	5	石川県保健環境センター (金沢市)	nd	nd	※1.8	1.5
	愛知県	6	豊川市役所 (豊川市)	35	12	6.4	0.86
	山口県	7	宇部市見初ふれあいセンター (宇部市)	47	130	250	22
	佐賀県	8	佐賀県環境センター (佐賀市)	2.5	nd	nd	2.2
	宮崎県	9	新延岡自動車排出ガス測定局 (延岡市)	130	130	400	22
[15] ブタン-2-オン=オキシム 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/10(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/30(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 3.8～13 検出下限値: 13 要求検出下限値: 960	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	nd	nd	※8.8	3.8
	札幌市	2	札幌市衛生研究所 (札幌市)	nd	nd	nd	13
	埼玉県	3	埼玉県環境科学国際センター (加須市)	nd	nd	※5.5	3.8
	石川県	4	石川県保健環境センター (金沢市)	nd	nd	nd	13
	名古屋市	5	千種区平和公園 (名古屋市)	nd	nd	nd	5.6
	三重県	6	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	13
	福岡県	7	福岡県保健環境研究所 (太宰府市)	nd	nd	nd	5.5
		8	大牟田市役所 (大牟田市)	nd	nd	※6.4	5.5
	北九州市	9	北九州観測局 (北九州市)	nd	nd	nd	5.5
	佐賀県	10	佐賀県環境センター (佐賀市)	nd	nd	nd	3.8

(注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2)---: 欠測等

(注3)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

(注5)※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)